

# WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



## Weekly Report

VOL. 14 No. 37 TOTAL 599 平成 24 年 4 月 23 日 第 617 回例会

【例会日】 毎週月曜日 12:30~13:30

【例会場】 和歌山市湊通り丁北2-1-2 アバローム紀の国

【事務局】 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階(〒640-8249)

TEL073-435-3470/FAX073-435-3472

E-mail: wa-az-rc@naxnet.or.jp

会 長/後和 信英 [会報委員] ○宮本 和彦  
副会長/西田美恵子 ○南方 孝一 田邊 和喜  
幹 事/小形みちる 足立 聖子 松本 博



2011-12年度  
国際ロータリーのテーマ

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach Within to Embrace Humanity

R I 会長 カルヤン・パネルジー

2011-12年度  
アゼリアロータリーのテーマ

『ロータリーの原点を回想』  
おもう

### ＜本日の例会＞

■ 第 617 回例会 4 月 23 日(月)

☆外部卓話

「和歌浦の活性化について」

和歌の浦温泉 萬波 (株)MANPA  
代表取締役社長 坂口 宗徳様

### ＜次回のお知らせ＞

■ 第 618 回例会 5 月 7 日(月)

☆誕生会

☆外部卓話 「5/21 の金環日食について」

和歌山大学 観光学部 地域再生学科  
教授 尾久土 正己様

### ＜前回の例会記録＞

■ ローターソング 奉仕の理想

■ ゲスト紹介

■ ビジター紹介

■ 出席報告 会員数35名 内出席免除2名

本日の出席(4/16) 30/35名 85.71%

前々回修正出席(4/2) 27/35名 77.14%

■ メイキャップ 役員及びクラブ行事へ 6名

### ＜四つのテスト＞

言行はこれに照らしてから

I. 真実かどうか III. 好意と友情を深めるか

II. みんなに公平か IV. みんなのためになるかどうか

### ●市内9ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日時	内容
和歌山北	4月23日(月)	例会臨時変更 夜間例会19:00~<甚八>
和歌山	4月24日(火)	
和歌山サンライズ	4月24日(火)	
和歌山東南	4月25日(水)	
和歌山西	4月25日(水)	
和歌山東	4月26日(木)	卓話 日本ボーイスカウト和歌山連盟 理事長 山本一郎さん
和歌山城南	4月26日(木)	リラックス例会
和歌山南	4月27日(金)	
和歌山中	4月27日(金)	フリートークキング

### ● 会長報告



会長 後和信英

皆様、こんにちは、本日もご出席ありがとうございます。

R I 2640地区の事で少し気になったことを話します。

大澤ガバナーがロータリーの友4月号で述べられていましたが、

①ガバナーの選出の問題

②バストガバナーの地区大会大量欠席の件、など・・・

地区の問題、今後も続きそうです。

地区からの情報は、できるだけ皆さんにご提供させていただきますので、ご意見等ございましたら、お伝え下さい。

本日の内部卓話は、白神さんです。よろしくお願いたします。今日は、短いですが会長報告とさせていただきます。ありがとうございました。

### ● 幹事報告



幹事 小形みちる

こんにちは。満開だった桜の花も散り始め、次は紅葉を楽しむ季節ですね。

早速ですが、ガバナー月信4月号とハイライト米山4月号を回覧いたします。ガバナー月信の中で、地区大会のゴルフ大会、R I 会長代理晩餐会、2日目の地区大会の写真もありますのでご覧下さいませ。以上で報告終了です。

## 委員会報告

### ◎社会奉仕委員会

白神修次会員



4月27日(金)に街頭募金活動を実施いたします。

本日ボックスにて「東日本大震災の街頭募金活動のご協力の案内」を入れております。

場 所：JR和歌山駅 近鉄百貨店前

日にち：2012年4月27日(金) 雨天決行

時 間：16:30～17:30 (16:20までに集合)

皆さんのご協力をお願い致します。

### ◎次年度幹事予定者

井上晴喜会員



昨日、地区協議会にご参加頂きました各部門担当の皆様、ありがとうございました。

さて、5月7日(月)の例会終了後、次年度第1回クラブ協議会を開催いたします。今年度との引継会をさせていただきます。今年度、次年度それぞれの各役員、理事、委員長の皆様は当日ご出席の程、よろしくお願い致します。また、当日は引継の準備等も、お願い致します。

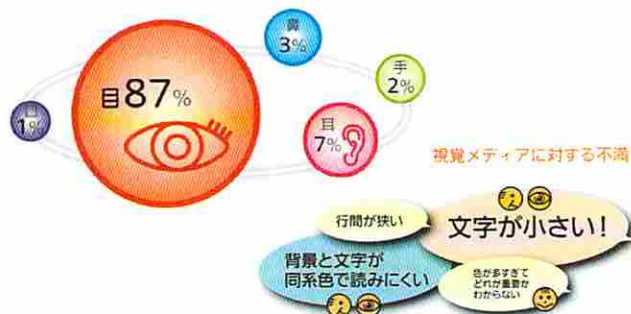
## 内部卓話

### 「今、夢中になっている事」

白神修次会員

#### メディア・ユニバーサルデザイン

情報受信における視覚の役割



人は目・耳・鼻・口・手の5感から情報を得ています。目から87%、耳から7%、鼻から3%、手から2%、口から1%というふうに言われています。テレビ、新聞、雑誌、インターネット、掲示物等々、ほとんどが目から入ってくる情報です。また、高齢者や色覚障がい等、視覚に障がいのある人からは、視覚メディアに対する不満として「文字が小さい」「背景と文字が同系色で読みにくい」「文字の行間が狭い」「色が多すぎてどれが重要かわからない」という不満があります。そこで「重要な情報を誰もが適切に受け取れるように」というのがメディア・ユニバーサルデザインの考え方です。

#### メディア・ユニバーサルデザイン5原則

##### 1. アクセシビリティ (接近容易性)

「見えない」「読めない」「手に入らない」など、情報の入手を阻害する要因を取り除く工夫が必要です。

たとえば高齢者に対しては、明度差をつけた配色を行うと有効です。

##### 2. ユーザビリティ (使いやすさ)

誰もがより快適に、より便利に、使える使いやすさの工夫が必要です。施設の案内図にトイレの表示をする際、その形状や付近のアクセスの情報があれば障がい者にとって便利です。

視覚に何らかの障がいを持った人の9割は点字を読めないとされています。以前卓話した時に話した中にSPコード(音声コード)と言うものを話したのですが、本日皆さんの手許にも通常の週報とは別紙でお配りしている右下に半円の切り欠きの付いたもの、これがSPコードと言うものです。これを専用読み取り機にかざせば、その書類に書かれている内容のほとんどを読み上げてくれます。このコードに約1800文字の情報が入れられます。ただ、これは読み上げ機がなければ何の役

にもたちません。それで現在携帯電話で読み取れるように進められています。これからもっと便利になってより多くの人に利用されるようになっていきますし、また期待しています。

### 3. リテラシー（読めて理解できる）

内容がよりわかりやすいものになるように表現や構成に工夫が必要です。平易な言葉づかいは外国人や子どもに、カタカナ語を不用意に使わないことで高齢者にもわかりやすくなります。

### 4. デザイン（情緒に訴える）

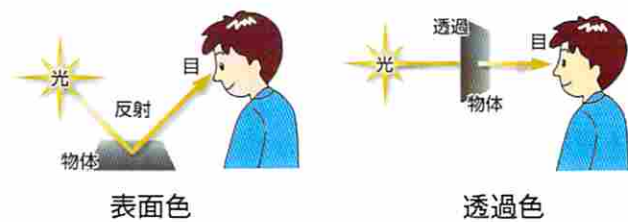
情緒に訴え、行動を誘発するデザインによる工夫が必要です。メディア・ユニバーサルデザインはデザイン性が高いことは矛盾しません。

### 5. サステナビリティ（持続可能性を満たす品質であること）

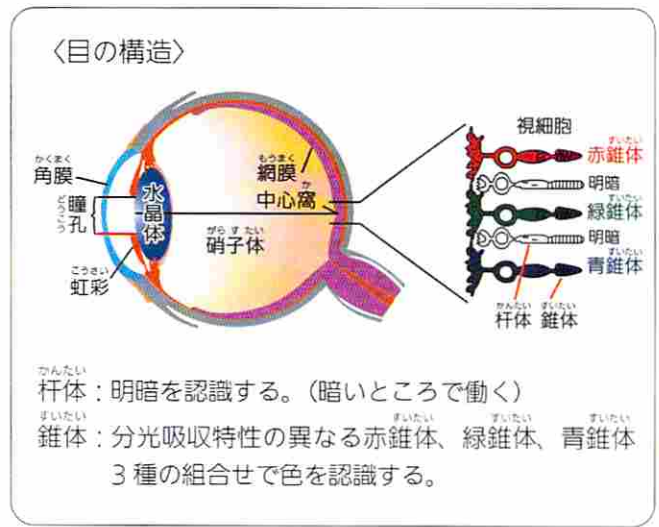
実現するのに過大なコスト負担がなく環境へも優しいものである必要があります。将来にわたって長く使用し続けられることが大切です。

### 色の見え方について

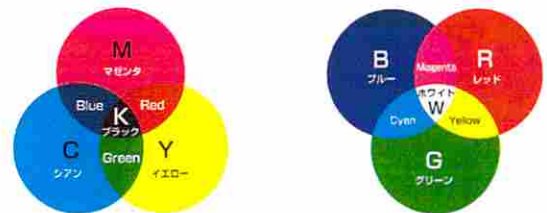
人が物を見る為には「光」と「物体」と「目（視覚）」の3つの要素が必要です。表面色は照明光がほぼすべて反射したものは白く、ほぼすべて吸収されると黒く見えます。透過色は透過の度合いで決まります。



人の目には網膜があり、この網膜には暗い時に働く杆体細胞と明るい時に働く錐体細胞があります。杆体細胞は暗いところで働き、色を見分けることはできません。明るい所で働く錐体細胞には3種類の細胞があり、反射・透過した光を錐体細胞で感知し、神経経路を通じ大脳に伝えられて色を認識します。



現在、コンピュータが普及していて皆さんよくご存知のとおり、印刷物などの色はシアン、マゼンタ、イエローでほとんどの色を表現します。そしてすべての色を重ねるとブラックになるのですが、理屈と現実には少し違って、足りない部分を補ってやらないとなりません。その役目をブラックインクがしています。また、光の三原色はレッド、グリーン、ブルーで光がすべて重なった部分はもとの色より明るさを増して白くなります。

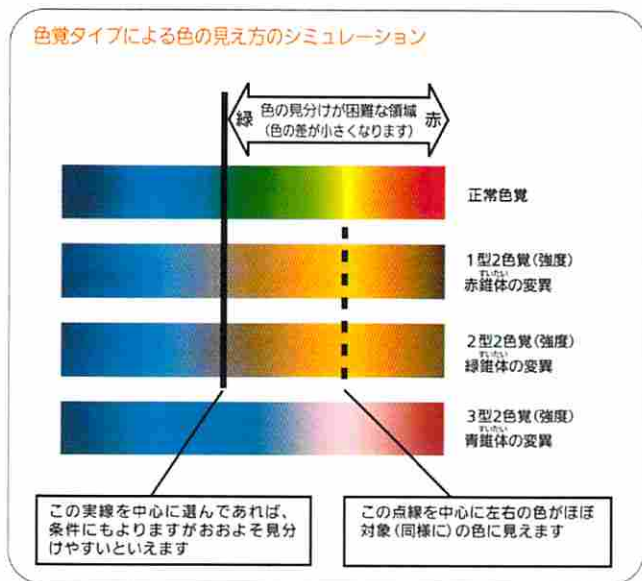


色料の三原色（減法混色） 色光の三原色（加法混色）

### 色覚障がい

現在日本には色覚障がいの方が300万人以上いると言われ、男性の約20人に1人、女性は約500人に1人といわれています。北欧男性では約8人～10人に1人とも言われています。また、全世界の人口を65億人とすると世界で色覚障がいの方は約2億人ということになります。

赤、緑、青を感じる錐体細胞に何らかの異常があり、いくつかの形に分けられますが、色覚障がい者の99%以上は1型と2型の障がいで、ここに配慮することでほとんどカバーできると言われています。



シミュレーションのように、濃い赤と黒、赤・緑・茶の識別が難しくなります。



### 色覚障がい者に配慮するための工夫



改善前のグラフでは、隣り合う色の区別が付きにくく、またどの色が凡例と結びつくのかも分かりづらい。そこで改善策として、隣り合う色の順番を入れ

替える。グラフから引き出し線をつけて説明を加える。境目に線をいれる。ハッチング(模様)を加えてより変化をつける。明度差をつける事によってより見やすく。このような工夫をすることで、より多くの人に分かりやすいグラフを作成する事が出来る。メディアを利用する人々の側に立ち、必要な情報を分かりやすく伝えるために「デザイン」「色の使い方」などにさまざまな配慮や工夫を加えることで、一般の人はもちろん高齢者・障がい者・色覚障がい者など、誰もが使いやすく、見やすいメディアが提供できるようにもっと努力をしていきたいと思っています。

### S・A・A 報告 【3つの箱】

- \*ニコニコ箱  
貴志孝生会員 地区大会ゴルフ大会で入賞できて嬉しいです。
- 澤本栄子会員 春眠、暁を覚えずの時期です。年の生と思い、反ら、一昨日気分新たに海南、下佐々山へ、わらび取りに楽しい一時を過ごして来ました。
- 後和信英会員 本日もご出席有難うございます。白神さん本日の卓話宜しくお願い致します。
- 小形みちる会員 本日の白神会員の卓話楽しみにしてました。よろしくお願い致します。
- 井上晴喜会員 昨日の地区協議会にご参加頂きました皆様、有難うございました。次年度も引き続きよろしく願ひ致します。
- 本日合計額 20,000円 今年度累計額 1,075,000円
- \*ロータリー財団
- 澤本栄子会員  
本日合計額 3,000円
- \*米山奨学
- 澤本栄子会員  
本日合計額 2,000円